

立命館大学国際平和ミュージアム開館25周年記念

2017年度秋季特別展「儀間比呂志版画展 - 沖縄への思い -」関連企画

栗山新也 三線演奏

# 南洋諸島で響いた 三線の音<sup>おと</sup>

2017年11月3日(金・祝)

14:00 - 14:30

立命館大学国際平和ミュージアム  
1階ロビー

参加無料・申込不要

※ 儀間比呂志版画展・常設展観覧には  
別途観覧料が必要です





儀間比呂志氏は、1940年春から約3年間をテナン島（北マリアナ諸島）で過ごしました。当時のテナン島は沖縄県出身の移民者が多く、「リトル琉球」と呼ばれるほどでした。現地の芝居小屋「球陽座」で琉球芝居や古典舞踊に触れたことや、彫刻家・杉浦佐助氏（1897-1944）に出会い絵画の基礎や彫刻を学んだことは、その後の儀間氏の創作に大きく影響しました。

今回は、沖縄音楽の研究者である栗山新也氏が、テナン島などの南洋諸島で奏でられた琉球古典音楽を三線で演奏します。三線の音から儀間氏が作品に込めた沖縄への思いを感じていただけましたら幸いです。

演奏曲：『かぎやで風節（かじゃでいふうぶし）』

『諸屯節（しゅどうんぶし）』

『浜千鳥節』と『南洋浜千鳥』

【栗山新也氏 プロフィール】

日本学術振興会特別研究員(PD)、国際日本文化研究センター外来研究員。沖縄音楽の研究者／演奏者。近著に『日系文化を編み直す—歴史・文芸・接触—』（共著）ミネルヴァ書房、2017年。

立命館大学国際平和ミュージアム開館25周年記念 2017年度秋季特別展

# 儀間比呂志版画展 — 沖縄への思い —

2017年 11月1日 水 ~ 12月23日 土 祝

前期 / 11月1日 火 ~ 11月26日 日 後期 / 11月28日 火 ~ 12月23日 土 祝

立命館大学国際平和ミュージアム1階 中野記念ホール

[開館時間] 9:30~16:30(入館は16:00まで)

[休館日] 月曜日、11月4日(土)、24日(金)

[参観料] 大人 400円(350円)

中・高生 300円(250円)

小学生 200円(150円)

※上記( )内は20名以上の団体料金です。

※常設展もあわせて見学いただけます。

※他に関連講演会等を予定しています。

詳細はHPにてお知らせします。

関西文化の日 11月18日(土)・19日(日)  
無料で入館いただけます。

交通案内

■市バス12・15・50・51・55・59・M1、

JRバスにて「立命館大学前」下車/徒歩5分

■市バス204・205にて「わら天神前」下車/徒歩10分

※お車で来館はご遠慮ください。



 立命館大学  
国際平和ミュージアム  
Kyoto Museum for World Peace,  
Ritsumeikan University

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1  
TEL.075-465-8151 FAX.075-465-7899  
<http://www.ritsumeikan.ac.jp/mng/er/wp-museum/>  
国際平和ミュージアム公式ツイッター @kmwp\_PR

